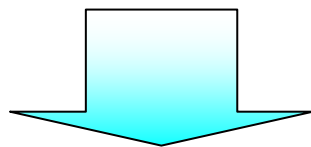


子ども・子育て会議の役割について

平成25年9月14日

1 地方版子ども・子育て会議とは

地方版子ども・子育て会議の役割は、市町村子ども・子育て支援事業計画等へ、地域の子育てに関するニーズを反映していくことを始め、自治体における子ども・子育て支援施策が地域の子ども及び子育て家庭の実情を踏まえて実施されることを担保するなど、重要な役割を果たすことが期待されている。



本市においては、子どもの保護者、子ども・子育て支援に関する事業に従事する者、学識経験者、事業主を代表する者等20人以内で構成する「青森市子ども・子育て会議」を設置。

2 青森市子ども・子育て会議の役割とは

- (1) 市が子ども・子育て支援事業計画を策定・変更する際に意見を述べる。
- (2) 市が特定教育・保育施設（認定こども園、幼稚園、保育所）の利用定員を定める際に意見を述べる。
- (3) 市が特定地域型保育事業（家庭的保育、小規模保育等）の利用定員を定める際に意見を述べる。
- (4) 市の子ども・子育て支援事業計画に関し必要な事項及び当該計画の実施状況について調査審議する。